

# グローバルカンファレンス骨子 | 開催の趣旨・目的

グローバル貢献都市を目指す神戸市において、震災30年の節目の年に海外の主要都市を招聘し、様々な災害への備え・対応・レジリエンス、地球温暖化対策といったテーマについて意見交換を行い、その成果を国内外に発信する。

## <期待される効果>

- レジリエントな都市、グローバル貢献都市として先駆的に取り組んでいく神戸のこれからの姿について、**世界的な認知度を高める**。
- 指定都市市長会の会長市として、これまで日本の各都市が経験してきた災害対応の実例を発信することで、大都市の**国内におけるプレゼンスを向上**させる。
- 各都市の先進的な取り組みを参考に、今後の**政策展開に活用**する。
- 各企業の最新技術を海外の要人へPRすることで、今後の**国際的なビジネスに繋げる**。

# グローバルカンファレンス骨子 | 開催概要 (想定)

日程	令和7年4月27日(日)～29日(祝)
場所	神戸市内 [会場：神戸ポートピアホテル]
実施主体	主催：神戸市
参加者	国外を中心に10都市程度を招聘
プログラム	<p>&lt; 1日目 &gt; レジリエンスセッション来場</p> <p>&lt; 2日目 &gt; ①主催者挨拶 (神戸市長) ②来賓挨拶 ③基調講演 ④ハイレベルセッション (各参加者による取組み説明) ⑤パネルディスカッション (参加者による意見交換) ⑥記者会見 ⑦レセプション</p> <p>&lt; 3日目 &gt; 市内視察</p>
会議の 取り扱い	原則非公開 会議参加者と共有した内容を「(仮称)神戸市宣言」として、会議後の記者会見で発信

# レジリエンスセッション | 開催概要（想定）

参考

趣旨	これまでの <b>防災・減災の取り組み</b> や <b>新たな防災テクノロジー</b> 等に、 触れ、学び、体験できるイベントを産学官連携で開催し、 「レジリエントな都市」神戸の現在の姿、未来に進化していく姿を広く発信
時期	2025年4月26日(土)～27日(日)
場所	KIITO【メイン会場】 +屋外（みなとのもり公園等）、ウォーターフロントエリア（新港第1突堤等）
実施主体	神戸市（事務局機能は外部委託）
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・最新防災テクノロジー、過去・現在の防災の取組、講演、ワークショップなど</li><li>・一般向けを中心としつつ、子供向け、企業・自治体向け、専門家向けも用意</li></ul>

# レジリエンスセッション | 内容

参考

## ①最先端防災テクノロジー等：変わる未来の神戸

- ✓ ヒューマノイド
- ✓ 遠隔操作ロボット
- ✓ 災害対策モビリティ（車両、船舶）
- ✓ ドローン（大型、水陸両用、システム）
- ✓ VR災害体験
- ✓ 研究技術シミュレーション
- ✓ 最新防災製品（水循環プロダクト、EV給電等）
- ✓ 変わる神戸（三宮、ウォーターフロント、神戸空港）

## ③講演・セミナー

- ✓ 防災研究機関による講演・セミナー
- ✓ NPO法人や市民団体による講演・セミナー

## ②過去・現在の防災の取組等：復興した神戸

- ✓ インフラ整備（防潮堤、大容量送水管、ポンプ場整備等）
- ✓ 震災以降30年の神戸の変化
- ✓ 震災語り部
- ✓ 高機能防災製品（車両、テント、止水板、避難所用設備）
- ✓ 個人用防災製品（防災備蓄グッズ、ガラスフィルム）
- ✓ 地震体験車

## ④ワークショップ

- ✓ 避難所体験
- ✓ 非常食調理・試食
- ✓ 救護訓練
- ✓ 防災学習

## ⑤その他

- ✓ 音楽、劇、ダンス等
- ✓ キッチンカー

# レジリエンスセッション | ロケーション

参考

